

2025 年 8 月 13 日

各位

会 社 名 M&A キャピタルパートナーズ株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 中 村 悟
(コード番号：6080 東証プライム)
問合せ先 執行役員経営企画室長 三 枝 載 長
(TEL.03-6770-4305)

フロンティア・マネジメント株式会社（証券コード：7038）との 提携に関するお知らせ

M&A キャピタルパートナーズ株式会社（代表取締役社長：中村 悟、以下「当社」）と、フロンティア・マネジメント株式会社（代表取締役社長執行役員（COO）：西田明德、以下「FMI」）は、お客様に提供する付加価値や利便性の向上と、両社にとっての新たな事業機会創出を目指し、各種コンサルティングや経営執行支援（経営人材派遣）サービスに係る顧客紹介と、M&A に関するニーズ連携を内容とする提携について、本日合意しましたので、お知らせします。

FMI は、「クライアントの利益への貢献」「ステークホルダーの利益への貢献」「社会への貢献」という経営理念のもと、上場企業・大企業・海外進出企業を中心に強固な顧客基盤を有し、複雑かつ高度な経営課題について、経営コンサルティングや経営執行支援、再生支援、M&A アドバイザリーなど多様なソリューションを駆使した最適解をワンストップで提案することを通じて、クライアント企業から高い評価を得ています。

当社は、「クライアントへの最大貢献と全従業員の幸せを求め世界最高峰の投資銀行を目指す」という経営理念のもと、M&A 仲介業界随一のブランド認知度や、LSEG の M&A ファイナンシャル・アドバイザー・リーグテーブルで国内案件数ベース 2 年連続 No.1 のポジション、利益相反の生じにくい売手・買手同一の手数料体系と仲介業界最低水準の手数料率、誠実で優秀なコンサルタントの高い提案力、紹介に頼らない直接提案型のビジネスモデル等の競争優位を確立。事業承継 M&A を中心に、オーナー系企業の売手ニーズを起点とする大型仲介案件の開発力に強みを有し、本邦の M&A アドバイザリー・仲介業界において確固たる地位を築いています。

本提携により、当社は企業価値向上に向けた経営コンサルティングをご希望のお客様や、M&A 戦略の立案・遂行、買収後の経営統合に係るコンサルティングや専門人材（Chief Alliance Officer 等）の派遣といったニーズをお持ちのお客様に対して FMI をご紹介することが可能となります。

また、そうしたお客様において M&A ニーズが発生・顕在化した場合には、FMI より当社へタイムリーにニーズ連携をいただくことで、当社から迅速にアドバイザリーサービスをご提案することが可能になります。

本提携を通じて、お客様が M&A 戦略を立案・遂行において直面するより幅広い課題・ニーズに対し、両社のリソースを最大限に活用し、質の高い提案とソリューションを提供できる体制を構築してまいります。

両社は、双方の独立性維持と良好で友好的な関係を前提として、両社および顧客企業にとってメリットのある「三方良し」の協業モデル実現に向けた定期的な協議を継続してまいりました。

既に当社が提案する M&A が FMI の連結子会社であるフロンティア・キャピタル株式会社の投資機会となるケースや、同一の M&A 案件において両社（子会社を含む）がそれぞれセルサイド、バイサイドのアドバイザーを担うケースなど、従来から存在する案件ベースの協働は深まっております。

今後は定期的に顧客担当部門を対象とした勉強会や情報交換会等を開催し、現場レベルでの友好的な関係を構築・深化させていく方針で合意しております。両社の協業の幅も広がり、業績および企業価値の向上につながるよう取り組んでまいります。

以上